

令和5年12月21日

ゆうやけベリーブランド戦略プロジェクト始動 ～「ゆうやけベリーと言えば福島市だよ」笑顔とおいしさを全国に！～

福島県が20年ぶりに発表したイチゴの新品種「ゆうやけベリー」。

福島市では、いち早くゆうやけベリーの品質や生産力の向上を図るための施設や機械・設備等導入への支援を開始し、また市内では若手イチゴ農家の生産者が集う「ふくしまベリーボーイズ」が結成されるなど、現在では若手生産者も増えてきています。

本市では、イチゴ生産者の収益や生産の持続性の向上により、未来への活力を生み出す生産を推進するとともに、ブランドイメージの向上による地域経済の活性化を生産者と一緒に進めていくため、「ゆうやけベリー」ブランド戦略プロジェクトを立ち上げます。

プロジェクトのスタートとして、生産者や行政機関はもとより、出荷・販売団体や観光企画団体などで構成するプロジェクトチームを立ち上げ、今後のプロモーション方針などについてミーティングを行うとともに、プロモーションイベントを実施いたします。

記

1 キックオフミーティング

(1) 日 時/令和5年12月25日(月) 午後2時30分～

(2) 場 所/La Union(ラウニオン)

住所: 大町1-12 長谷川第2ビル

(3) 参加者/ゆうやけベリー生産者、出荷・販売団体、観光企画団体担当者など

(4) 内 容/①これまでの経過及び現況と今後の予定について

②プロモーション方針の検討など

2 プロモーションイベント(予定)

(1) 日 時/令和6年1月14日(日) 午前11時～

(2) 場 所/道の駅ふくしま

(3) 内 容/現在調整中(詳細が決まり次第公表いたします。)

3 今シーズンの販売開始

今シーズンの初取り市産ゆうやけベリーは、本日正午より道の駅ふくしまで販売を開始いたします。

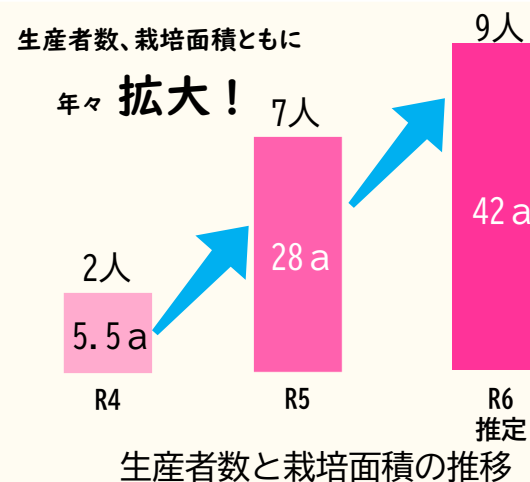
担当: 農業振興課 販売促進係
課長 長島 係長 小林
電話 024-529-7663(直通)

ゆうやけベリーブランド戦略プロジェクト

ゆうやけベリー YUYAKE BERRY

「ゆうやけベリー」とは？

甘さが特徴の「とちおとめ」と、香り高い「かおり野」を交配し、開発された福島県オリジナルいちご品種。2022年12月にデビュー、昨年は数量限定で「道の駅ふくしま」で販売。果実が鮮やかな赤色と、やや橙色がかっていることから夕焼けを連想する「ゆうやけベリー」と名付けられました。



「ふくしまベリーボーイズ」とは？

福島市内の若手いちご農家6名による生産者集団。2022年4月にオープンした「道の駅ふくしま」の目玉として、「福島市のいちごをPRしたい!」との思いから結成されました。



ふくしまベリーボーイズの皆さん

ゆうやけベリーブランド戦略プロジェクト

ゆうやけベリー YUYAKE BERRY



1. キックオフミーティング

「福島市=ゆうやけベリー」を目標に、
ブランド戦略プロジェクトチームを
立ち上げます。

日時：12月25日(月)午後2時30分～

場所：La Union (ラウニオン)

参加者：ゆうやけベリー生産者（ベリーボーイズ）、
出荷・販売団体、観光企画団体担当者など

内容：経過や現状の確認、今後のプロモーションについて



ゆうやけ
ベリー
Goodです!

昨年度のイベントの様子

2. プロモーションイベント

笑顔と美味しさをお届けします!
いちごの日(15日)にちなんだ
イベントを実施します。

日時：令和6年1月14日(日)午前11時～

場所：道の駅ふくしま

内容：現在調整中(詳細決まり次第公表)

